

1 事業概要

		課名	財政課	事業No.	9
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等		地方自治法		
			飯田市財務規則		
事業目的		対象	・市が締結する契約 ・公有財産（主に普通財産）		
		意図	・より公正で公平な契約の推進・公有財産(主に普通財産)の維持管理及び有効活用の実施		

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	【契約事務】入札参加業者の審査・登録を適正に行いました。財務規則に基づいて業者選定審査委員会を開催し、対象となる案件の入札手続きの公正・透明性を確保しました。公契約に対する姿勢を基本方針として明示し、入札方法等の改善を進めました（総合評価落札方式の検証と改善、入札時の「くじ引き」減少に向けた対応検討等）。		契約事務				1,940	
	【財産管理事務】普通財産の維持管理を適正に行うとともに、遊休資産の処分を行いました。		優良建設工事表彰				118	
	【地方公会計】統一な基準による地方公会計制度への移行を完了し、財務諸表の作成及び公表を実施しました。		財産管理				2,210	
			地方公会計				1,654	
			財務関係管理全般				341	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	入札制度に関する庁内検討会議の開催数	回	4	2				
	遊休資産の処分	m ²	1885.45	451.72				
	地方公会計制度による財務諸表の公開	回	1	1				
29年度 決算 (千円)	予算額	6,855	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	6,263	(そ) 諸収入					
	財源の 状況	国庫支出金	0	28→29 繰越明許費 450千円				
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	305					
一般財源	5,958							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	3	10	1	6,855	6,263	財産管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	<ul style="list-style-type: none"> 公契約に関する基本方針に基づいて、契約制度の公正かつ適正な運用を図る必要があります。 公有財産(主に普通財産)の適正な管理及び処分について、継続した取組みが必要です。 地方公会計は財務諸表の作成及び公表に加えて、公共施設マネジメント等への活用が必要です。
上記の課題解決のための有効策	<ul style="list-style-type: none"> 現行の契約制度の運用状況を検証し、より公正かつ適正な運用に向けた改善を継続して行います。 公有財産(主に普通財産)の現状把握を行い、有効な活用が見込めない財産は計画的に処分します。 地方公会計では正確な財務諸表の作成に併せて、施設別類型等の活用に必要な情報搭載を行います。
次年度に向けての取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 総合評価落札方式の改善を進めるとともに、くじ引き案件の削減対策等について検討し、改善を図ります。 公有財産(主に普通財産)の現状把握と有効な活用が見込めない財産の処分を行います。 地方公会計は財務諸表の作成及び公表を継続するとともに総務省が示す施設別類型の固定資産台帳への登録を進めます。